

諮問教授

日本側(総61名、50音順)

飯田 剛史(大谷大)	井口 貢(同志社大)	伊藤 雅之(愛知学院大)
井上 智勝(埼玉大)	イヨンスク(一橋大)	岩井 洋(帝塚山大)
岩崎 竹彦(熊本大)	右崎 正博(獨協大)	梅屋 潔(神戸大)
大石 芳裕(明治大)	大木 康(東京大)	大島 卓(城西大)
太田 修(同志社大)	大西 裕(神戸大)	岡田 浩樹(神戸大)
岡本 明(広島女学院大)	岡本 多喜子(明治学院大)	尾崎 一郎(北海道大)
長 志珠絵(神戸大)	男澤 智治(九州国際大)	櫻尾 直樹(慶應義塾大)
片岡 龍(東北大)	桂島 宣弘(立命館大)	加藤 圭木(一橋大)
木宮 正史(東京大)	木村 一信(大阪成蹊短期大)	木村 幹(神戸大)
倉林 真砂斗(城西国際大)	栗田 るみ子(城西大)	見城 悌治(千葉大)
小林 良彰(慶應義塾大)	齊藤 美彦(大阪経済大)	坂本 正(南山大)
佐々木 真雄(日本大)	佐島 颯子(福岡女学院大)	佐々 充昭(立命館大)
佐道 明広(中京大)	佐野 賢治(神奈川大)	佐野 正人(東北大)
島菌 進(上智大)	清水 昭博(帝塚山大)	全載旭(獨協大)
菅原 寧格(北海学園大)	杉橋 隆夫(立命館大)	誉 清輝(城西大)
添谷 芳秀(慶應義塾大)	谷守 正寛(甲南大)	所 伸之(日本大)
戸崎 肇(早稲田大)	中 純夫(京都府立大)	西村 明(東京大)
長谷川 晃(北海道大)	濱田 陽(帝京大)	深川 博史(九州大)
星乃 治彦(福岡大)	牧野 英二(法政大)	三輪 建二(お茶の水女子大)
山岡 道男(早稲田大)	弓山 達也(大正大)	吉田 裕(一橋大)
渡邊 聡(静岡県立大)		

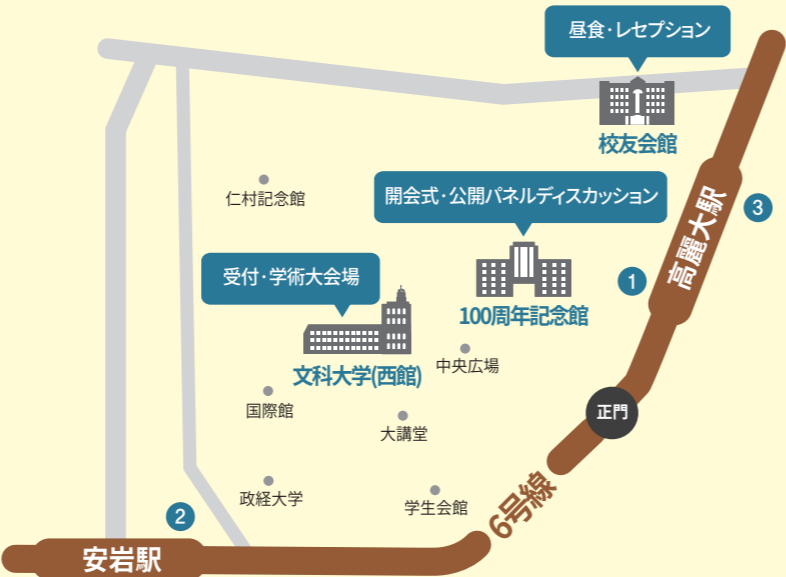
韓国側(総55名、가나다順)


金津日出美(高麗大)	金顯哲(ソウル大)	申晋旭(中央大)	鄭根埴(ソウル大)
姜菝九(培材大)	金惠淑(梨花女大)	梁峻豪(仁川大)	鄭炳浩(高麗大)
高有煥(東国大)	文玉杓(韓国学中央研究院)	延圭鴻(韓神大)	鄭承衍(仁荷大)
金美賢(梨花女大)	文正仁(延世大)	吳世晶(忠北大)	鄭楨元(濟州大)
金民玖(全南大)	閔永盛(釜山大)	柳ヨハン(ソウル大)	曹珍僊(淑明女大)
金敏圭(東亞大)	朴京夏(中央大)	李鎮漢(高麗大)	池賢淑(培材大)
金相準(延世大)	朴大在(高麗大)	李香哲(光云大)	蔡盛植(高麗大)
金鉄甲(忠北大)	朴三憲(建国大)	林大根(韓国外大)	崔榮煥(東国大)
金順楨(全南大)	朴容淳(聖潔大)	林永珍(全南大)	崔祐溶(東亞大)
金永洵(仁荷大)	朴勳夏(慶星大)	林繼圭(釜山外大)	崔喜植(国民大)
金容儀(全南大)	白承國(仁荷大)	任熾伯(高麗大)	表旻爨(ソウル市立大)
金宗大(中央大)	徐永大(仁荷大)	張世薰(東亞大)	許南春(濟州大)
金治完(濟州大)	徐榮杓(濟州大)	張元皓(ソウル市立大)	黃基植(東亞大)
金學權(圓光大)	宋孝燮(西江大)	全洪燦(釜山大)	


フォーラム運営委員会		運営委員長：李元範(東西大)
分科	日本側	韓国側
1.国際関係	小針 進(静岡県立大)	李澈昊(釜山大)
2.政治・法律	西野 純也(慶應義塾大)	林錫俊(東亞大)
3.経済・経営	高瀬 浩一(早稲田大)	朴盛彬(亜洲大)
4.歴史	林 雄介(明星大)	姜制勳(高麗大)
5.言語・文学	齋藤 希史(東京大)	表正玉(淑明女大)
6.社会・ジェンダ-	魚住 明代(城西国際大)	崔晶基(全南大)
7.宗教・思想	川瀬 貴也(京都府立大)	崔鍾成(ソウル大)
8.民俗・人類	櫻井 義秀(北海道大)	朴奂泰(中央大)
9.文化・芸術	小倉 紀蔵(京都大)	申光澈(ハンシン大)


大会準備委員会		準備委員長：鄭炳浩(高麗大)
小笹 克行(東西大)	山口 達見(東西大)	李賢京(東西大)
姜制勳(高麗大)	徐承元(高麗大)	金津 日出美(高麗大)

アクセス方法



-  **地下鉄**
- ・6号線「高麗大駅」1番出口(徒歩5分)
 - ・6号線「安岩駅」2番出口(徒歩5分)

-  **バス**
- ・100、144、163、273、1017、1111、1222、2222、721(高麗大駅下車)
 - ・110B、410、130、141、148、1125、1213(高麗大前の三叉路下車)

-  **自動車**
- ・高麗大正門通過後、地下駐車場を利用

連絡先

- ・**高麗大学校 BK21+ 中日言語文化教育研究事業団(国際学術大会場)**
ソウル特別市 城北区 仁村路 108 青山MK文化館 501号
Tel.+82-2-3290-1347
- ・**ウエスタン コアプレジデンス(大会事務局指定宿泊施設)**
ソウル特別市 中区 乙支路5街 77-2
Tel.+82-2-2269-8411

日韓次世代学術フォーラム事務局

47011 釜山広域市 沙上区 周礼路 47 東西大学校 日本研究センター内
URL：www.japancenter.or.kr Tel: +82-51-320-1900
E-Mail：japancenter@dongseo.ac.kr Fax: +82-51-320-1902



日韓次世代学術フォーラム

第12回 国際学術大会

公開討論テーマ

私たち(日韓)はお互いにごどう向き合うか

- **期間** 2015年 8月 22日(土)～8月 23日(日)
- **場所** 高麗大学校 安岩キャンパス(韓国 ソウル特別市)
- **主催** 日韓次世代学術フォーラム
- **主管** 高麗大学校 BK21+ 中日言語文化教育事業団
高麗大学校 BK21+ 韓国史学未来人材養成事業団
高麗大学校 韓国史研究所
高麗大学校 グローバル日本研究院
東西大学校 日本研究センター
- **協賛** 国際交流基金、韓国研究財団、ソウルジャパンプラブ
高麗大学校、東西大学校
- **後援** 在大韓民国日本国大使館公報文化院、日韓文化交流基金

ご挨拶

今年で12回目となる日韓次世代学術フォーラム国際学術大会は、中東呼吸器症候群(MERS)の感染拡大により、やむを得ず延期となっております。同じ時期に延期された行事も多い中、本学術大会の再開催を優先的にご承諾いただいた高麗大の廉載鎬総長および関係者の皆様に、心よりお礼申し上げます。このように速やかな再開催が実現できましたのも、開催大学をはじめ、日韓両国の運営委員、諮問教授、そして参加大学院生の皆様のご理解とご協力があったものと、深く感謝いたしております。

今年2015年は終戦70周年、日韓国交正常化50周年という日韓両国にとって非常に意義深い年であり、本学術大会も「日韓国交正常化50周年記念事業」として開催させていただいております。全体テーマには「私たち(日韓)はお互いにごどう向き合うか」を掲げ、両国の大学院生によるパネルディスカッションを企画しております。日韓の間の葛藤が様々な形で表出し、解決への道筋が見えない中、日韓関係の重要性の如何とその理由、葛藤を越えた真の友好協力関係構築のための方法について、次世代を担う若手研究者が討論を行います。既存の枠にとらわれない新たな視点からの提言が期待されます。

ご存じの通り、当フォーラムには日韓両国の人文社会系大学院に通う実に多様な研究分野の若手研究者にご参加いただいております。この十有余年の参加者は既に二千名を超え、大学教員として後進の育成に当たるなど、日韓の幅広い分野で活躍されています。このフォーラムに関わった皆様が、日韓の間に現在まで積み残された葛藤を克服し、日韓関係を次のステージへと引き上げるための中心的な役割を果たしてくれるものと確信しております。

最後になりますが、今大会開催のためにご支援を賜りました全ての関係者の皆様に、心より感謝を申し上げます。今後とも本フォーラムの持続的な発展のため努力してまいりますので、引き続きご関心とご支援を賜りますようお願い申し上げます。挨拶の言葉とさせていただきます。

2015年 8月

日韓次世代学術フォーラム 代表
東西大学校 総長

張 済 国

<p>国際関係</p>	<p>場所 文科大 西館 2階 223号</p> <p>司会 申鉉旰(立命館大)</p>	<p>発表題目</p>	<p>発表者</p>	<p>発表時間</p>
<p>09:30 ~10:05</p>	<p>延京心 (釜山大)</p>	<p>ポスト開発理論の観点から見た開発協力の透明性の評価と新興ドナー国の産業の効果とその関係</p>	<p>岡本宜高 (神戸大)</p>	<p>10:05 ~10:40</p>
<p>10:05 ~10:40</p>	<p>小阪裕城 (一橋大)</p>	<p>国際関係史研究の方法としての「人権」</p>	<p>都美禮 (嶺南大)</p>	<p>10:50 ~11:25</p>
<p>10:50 ~11:25</p>	<p>朱慧縹 (梨花女大)</p>	<p>福田ドクトリン以後、日本の對中国援助政策-展望理論から見た「アンタイド」円借款決定過程-</p>	<p>中川崇宣 (城西国際大)</p>	<p>11:25 ~12:00</p>
<p>11:25 ~12:00</p>	<p>小田真衣 (広島大)</p>	<p>日韓、その赦しと和解 -ハンナ・アーレントを手がかりとして-</p>	<p>具讓權 (韓国外大)</p>	<p>12:00 ~ 12:10</p>
				<p>総 評</p>

政治・法律

<p>政治・法律</p>	<p>場所 文科大 西館 2階 224B号</p> <p>司会 有江ディアナ(大阪大)、程スルギ(成均館大)</p>	<p>発表題目</p>	<p>発表者</p>	<p>発表時間</p>
<p>09:30 ~10:05</p>	<p>米沢竜也 (神戸大)</p>	<p>韓国市民運動の構造と動学 -経路依存性の観点による試論-</p>	<p>權允貞 (高麗大)</p>	<p>10:05 ~10:40</p>
<p>10:05 ~10:40</p>	<p>陳熙元 (釜山大)</p>	<p>原子力発電の政治構造的な問題とその解決策</p>	<p>中原雅人 (神戸大)</p>	<p>10:50 ~11:25</p>
<p>10:50 ~11:25</p>	<p>木村考希 (北海学園大)</p>	<p>私法領域におけるパターンリスティックな制約</p>	<p>宋承美 (釜山大)</p>	<p>11:25 ~12:00</p>
<p>11:25 ~12:00</p>	<p>程スルギ (成均館大)</p>	<p>ストレス性疾患の業務上・業務外の判断基準 -日本労災法上の心理的負荷と比較を中心に-</p>	<p>生駒智一 (立命館大)</p>	<p>15:30 ~16:05</p>
<p>15:30 ~16:05</p>	<p>金亨明 (釜山大)</p>	<p>韓国と日本の腐敗問題とその克服方案</p>	<p>有江ディアナ (大阪大)</p>	<p>16:05 ~16:40</p>
<p>16:05 ~16:40</p>	<p>上原和甫 (明治学院大)</p>	<p>タイにおける民主化の葛藤 -2014年5月22日クーデターのタイ政治史における位置づけ-</p>	<p>山下達也 (神戸大)</p>	<p>16:50 ~17:25</p>
<p>16:50 ~17:25</p>	<p>金承賢 (高麗大)</p>	<p>最近の安倍政権の安保政策の展覧と意義</p>	<p>坪田芳典 (北海学園大)</p>	<p>17:25 ~18:00</p>
<p>17:25 ~18:00</p>	<p>齋藤秋生子 (上智大)</p>	<p>「部族」意識の再生産 -カッザーフィー政権下のリビアにおける部族政策とその効果-</p>	<p>柳暎日 (高麗大)</p>	<p>18:00 ~ 18:10</p>
				<p>総 評</p>

経済・経営

<p>経済・経営</p>	<p>場所 文科大 西館 2階 223号</p> <p>司会 康永準(高麗大)、佐々木公之(北海学園大)</p>	<p>発表題目</p>	<p>発表者</p>	<p>発表時間</p>
<p>15:30 ~16:05</p>	<p>李嘉榮 (亜州大)</p>	<p>保育料の補助が母親の経済活動参加に与える影響</p>	<p>申鉉旰 (立命館大)</p>	<p>16:05 ~16:40</p>
<p>16:05 ~16:40</p>	<p>佐々木公之 (北海学園大)</p>	<p>日本における教育費負担軽減の現状と課題</p>	<p>盧信寛 (釜山大)</p>	<p>16:50 ~17:25</p>
<p>16:50 ~17:25</p>	<p>康永準 (高麗大)</p>	<p>国家R&D政策の企業R&D活性化に関する 実効性分析 -韓国技術革新調査(KIS)製造業の企業を対象に-</p>	<p>Tao Shengyan (神戸大)</p>	<p>17:25 ~18:00</p>
<p>17:25 ~18:00</p>	<p>Ta Huyen Trang (早稲田大)</p>	<p>海上における油濁損害賠償保障に関する国際的枠組み -現行の枠組みとその問題点について-</p>	<p>李振宇 (東亞大)</p>	<p>18:00 ~ 18:10</p>
				<p>総 評</p>

歴史

<p>歴史</p>	<p>場所 文科大 西館 2階 224A号</p> <p>司会 大城由希江(神戸大)、許受民(東西大)</p>	<p>発表題目</p>	<p>発表者</p>	<p>発表時間</p>
<p>09:30 ~10:05</p>	<p>朴祐賢 (高麗大)</p>	<p>1930年代前半期の朝鮮総督府の私設鉄道の買収推進と<朝鮮私設鉄道補助法>の改正</p>	<p>阿部智里 (早稲田大)</p>	<p>10:05 ~10:40</p>
<p>10:05 ~10:40</p>	<p>松本智也 (立命館大)</p>	<p>徳川時代朝鮮漂流記の総合的検討 -朝鮮への視角を中心に-</p>	<p>南浩鉉 (忠南大)</p>	<p>10:50 ~11:25</p>
<p>10:50 ~11:25</p>	<p>原田雄斗 (一橋大)</p>	<p>世紀転換期における在地神職の神道解釈と宗教観 -河野省三を事例に-</p>	<p>元海善 (全南大)</p>	<p>11:25 ~12:00</p>
<p>11:25 ~12:00</p>	<p>許受民 (東西大)</p>	<p>植民地期朝鮮の神社政策の変容と国家神道の諸形態 -『龍頭山神社史料』に注目して-</p>	<p>今井宏昌 (九州大)</p>	<p>15:30 ~16:05</p>
<p>15:30 ~16:05</p>	<p>山口一樹 (立命館大)</p>	<p>政治と軍事をめぐる1920年代 -軍部大臣の位置づけをめぐる議論から-</p>	<p>蔣允杰 (一橋大)</p>	<p>16:05 ~16:40</p>
<p>16:05 ~16:40</p>	<p>大城由希江 (神戸大)</p>	<p>米軍占領期沖縄のラジオ放送番組と地域社会</p>	<p>鄭敬珍 (法政大)</p>	<p>16:50 ~17:25</p>
<p>16:50 ~17:25</p>	<p>吳東暉 (全南大)</p>	<p>馬韓・百濟圏における蓋杯の変遷と日本の天狗山古墳から出土した蓋杯の比較検討</p>	<p>朴瓊銀 (神戸大)</p>	<p>17:25 ~18:00</p>
<p>17:25 ~18:00</p>	<p>畑野吉則 (関西大)</p>	<p>漢代辺郡の部における文書伝伝とその管理</p>	<p>梁正賢 (高麗大)</p>	<p>18:00 ~ 18:10</p>
				<p>総 評</p>

言語・文学1

<p>言語・文学1</p>	<p>場所 文科大 西館 3階 314A号</p> <p>司会 安田寛二(南山大)、徐旻廷(一橋大)</p>	<p>発表題目</p>	<p>発表者</p>	<p>発表時間</p>
<p>09:30 ~10:05</p>	<p>徐旻廷 (一橋大)</p>	<p>《我々の言葉の整え方についての紙上討論》の内容分析</p>	<p>宮崎康支 (関西学院大)</p>	<p>10:05 ~10:40</p>
<p>10:05 ~10:40</p>	<p>韓問娥 (忠北大)</p>	<p>女性英雄小説の叙事構想と結縁の様相</p>	<p>峪口有香子 (徳島大)</p>	<p>10:50 ~11:25</p>
<p>10:50 ~11:25</p>	<p>安田寛二 (南山大)</p>	<p>時を表す名詞と格助詞「に」、「を」の共起関係 -韓国人日本語学習者の正用・誤用に関する一考察-</p>	<p>Sun Siqi (筑波大)</p>	<p>11:25 ~12:00</p>
<p>11:25 ~12:00</p>	<p>渡辺真由子 (首都大学東京)</p>	<p>インドネシア人日本語学習者の外来語表記における 母語の影響 -表記体系の影響を中心に-</p>	<p>金ボラ (京都大)</p>	<p>12:00 ~ 12:10</p>
				<p>総 評</p>

言語・文学2

<p>言語・文学2</p>	<p>場所 文科大 西館 3階 307号</p> <p>司会 趙惠真(北海道大)、齊藤良子(東京大)</p>	<p>発表題目</p>	<p>発表者</p>	<p>発表時間</p>
<p>09:30 ~10:05</p>	<p>Zhang Rui (首都大学東京)</p>	<p>中国語母語話者の作文における格助詞の誤用分析 -対象を示す格助詞「が」、「を」、「に」を中心に-</p>	<p>峪口有香子 (徳島大)</p>	<p>10:05 ~10:40</p>
<p>10:05 ~10:40</p>	<p>齊藤良子 (東京大)</p>	<p>初級韓国語学習体験による学習ピリーフの変化 -実際の変化と認知されている変化を中心に-</p>	<p>朱炫妹 (筑波大)</p>	<p>10:50 ~11:25</p>
<p>10:50 ~11:25</p>	<p>Dou Xinguang (神戸大)</p>	<p>データから見る中韓両国近代初期の明治小説受容 -翻訳作品数の推移状況を中心に-</p>	<p>徐普湲 (西江大)</p>	<p>11:25 ~12:00</p>
<p>11:25 ~12:00</p>	<p>小島大輝 (九州大)</p>	<p>韓国語の助詞「예」と「은」の結合形態について</p>	<p>全相律 (東京大)</p>	<p>15:30 ~16:05</p>
<p>15:30 ~16:05</p>	<p>趙惠真 (北海道大)</p>	<p>日韓漢語動詞における通時的対照研究 -前期現代語を中心として-</p>	<p>Zhang Xixi (大阪大)</p>	<p>16:05 ~16:40</p>
<p>16:05 ~16:40</p>	<p>申貞恩 (弘益大)</p>	<p>1930年代後半の転向小説に対する意識と発現の研究</p>	<p>石塚由佳 (神戸大)</p>	<p>16:50 ~17:25</p>
<p>16:50 ~17:25</p>	<p>Xiao Daping (高麗大)</p>	<p>朴植植の<東渡日史>に収録されている漢詩に関する研究</p>	<p>崔載國 (埼玉大)</p>	<p>17:25 ~18:00</p>
<p>17:25 ~18:00</p>	<p>金珉志 (西江大)</p>	<p>イーストホープの「社会的ファンタジー」言説とその文学的適用 -李仁星「道、およそ二十年」を中心に-</p>	<p>北内大威斗 (慶熙大)</p>	<p>18:00 ~ 18:10</p>
				<p>総 評</p>

社会・ジェンダー

<p>社会・ジェンダー</p>	<p>場所 場所:文科大 西館 3階 315号</p> <p>司会 佐草智久(立命館大)、新川綾子(一橋大)</p>	<p>発表題目</p>	<p>発表者</p>	<p>発表時間</p>
<p>09:30 ~10:05</p>	<p>新川綾子 (一橋大)</p>	<p>1920年代以降東京帝国医学部における 医療普及運動の展開</p>	<p>金是嬋 (釜山大)</p>	<p>10:05 ~10:40</p>
<p>10:05 ~10:40</p>	<p>角谷敦史 (筑波大)</p>	<p>1990年以降の日本における難民支援活動の検討</p>	<p>車嘉鏞 (東亞大)</p>	<p>10:50 ~11:25</p>
<p>10:50 ~11:25</p>	<p>金昌震 (北海道大)</p>	<p>韓国の高齢者福祉と福祉施設の役割 -全羅南道莞島郡における質的調査を事例に-</p>	<p>今里基 (東西大)</p>	<p>11:25 ~12:00</p>
<p>11:25 ~12:00</p>	<p>李暎娥 (横浜国立大)</p>	<p>高齢 in 朝鮮人女性の識字運動の変遷過程</p>	<p>井上幸子 (佛教大)</p>	<p>15:30 ~16:05</p>
<p>15:30 ~16:05</p>	<p>孔珠 (中央大)</p>	<p>何が投票傾向を決定するのか？ -ソウルと東京在住青年層の投票行為の比較研究-</p>	<p>樋口摩彌 (同志社大)</p>	<p>16:05 ~16:40</p>
<p>16:05 ~16:40</p>	<p>佐草智久 (立命館大)</p>	<p>戦後日本のホームヘルプにおける 公的部門の歴史的位相</p>	<p>盧美笑 (中央大)</p>	<p>16:50 ~17:25</p>
<p>16:50 ~17:25</p>	<p>朴奉秀 (仁荷大)</p>	<p>永住帰国サハリン国民のディアスポラの経験と アイデンティティの再構築に関する研究</p>	<p>松下茉莉 (神戸大)</p>	<p>17:25 ~18:00</p>
<p>17:25 ~18:00</p>	<p>朴保允 (東西大)</p>	<p>平成の社会変化に対する認識の漏れへの一考察 -高齢者社会福祉政策を中心として-</p>	<p>林徳仁 (東京大)</p>	<p>18:00 ~ 18:10</p>
				<p>総 評</p>

宗教・思想1

<p>宗教・思想1</p>	<p>場所 文科大 西館 3階 314A号</p> <p>司会 朴秉勳(ソウル大)、金律里(東京大)</p>	<p>発表題目</p>	<p>発表者</p>	<p>発表時間</p>
<p>15:30 ~16:05</p>	<p>Xiao Yue (立命館大)</p>	<p>言説中の伊勢信仰 -伊勢神道と伊勢信仰の間-</p>	<p>金律里 (東京大)</p>	<p>16:05 ~16:40</p>
<p>16:05 ~16:40</p>	<p>清水雄也 (一橋大)</p>	<p>社会科学・自然主義・因果性</p>	<p>Chen Huarong (広東外大)</p>	<p>16:50 ~17:25</p>
<p>16:50 ~17:25</p>	<p>李貞閔 (ソウル大)</p>	<p>キリスト教と仏教の異端議論比較研究</p>	<p>松川雅信 (立命館大)</p>	<p>17:25 ~18:00</p>
<p>17:25 ~18:00</p>	<p>荻翔一 (東洋大)</p>	<p>問題状況下における移民の宗教の存続要因 -韓国系キリスト教会を事例に-</p>	<p>朴秉勳 (ソウル大)</p>	<p>18:00 ~ 18:10</p>
				<p>総 評</p>

宗教・思想2

<p>宗教・思想2</p>	<p>場所 文科大 西館 3階 314B号</p> <p>司会 宮澤寛幸(大正大)、時政和輝(京都大)</p>	<p>発表題目</p>	<p>発表者</p>	<p>発表時間</p>
<p>09:30 ~10:05</p>	<p>大場あや (大正大)</p>	<p>「弔辞」に表れる宗教的世界観 -死にまつわる諸観念を中心に-</p>	<p>朴海仙 (立命館大)</p>	<p>10:05 ~10:40</p>
<p>10:05 ~10:40</p>	<p>時政和輝 (京都大)</p>	<p>山鹿素行の思惟方法 -日本中朝主義の萌芽について-</p>	<p>Ren Mengxi (関西大)</p>	<p>10:50 ~11:25</p>
<p>10:50 ~11:25</p>	<p>金鍾大 (韓国外大)</p>	<p>カントの政治哲学</p>	<p>石原和 (立命館大)</p>	<p>11:25 ~12:00</p>
<p>11:25 ~12:00</p>	<p>藤野真拳 (立命館大)</p>	<p>法理としての「徳義」 -井上毅の立憲主義思想-</p>	<p>宣芝秀 (東北大)</p>	<p>15:30 ~16:05</p>
<p>15:30 ~16:05</p>	<p>Cheng Liang (神奈川大)</p>	<p>現代中国の地域社会における狐話と狐仙信仰 -湖北省丹江口市六里坪鎮伍家溝村の事例を中心に-</p>	<p>宮澤寛幸 (大正大)</p>	<p>16:05 ~16:40</p>
<p>16:05 ~16:40</p>	<p>Huang Weishan (広東外大)</p>	<p>山鹿素行『中朝事実』における自他認識</p>	<p>樞木亨 (関西大)</p>	<p>16:50 ~17:25</p>
<p>16:50 ~17:25</p>	<p>陳宗炫 (東北大)</p>	<p>戦後の韓国における日系新宗教の展開 -天理教を事例として-</p>	<p>Gu Wenyiing (東北大)</p>	<p>17:25 ~18:00</p>
<p>17:25 ~18:00</p>	<p>君島彩子 (総合研究大学院大)</p>	<p>原爆の記憶喚起における観音像の役割</p>	<p>Zhang Lin (立命館大)</p>	<p>18:00 ~ 18:10</p>
				<p>総 評</p>

民俗・人類

<p>民俗・人類</p>	<p>場所 文科大 西館 2階 225号</p> <p>司会 韓知延(京都大)、韓玄淑(忠北大)</p>	<p>発表題目</p>	<p>発表者</p>	<p>発表時間</p>
<p>09:30 ~10:05</p>	<p>崔載國 (埼玉大)</p>	<p>十九世紀朝鮮における金石学 -金正喜と呉慶錫を題材として-</p>	<p>Nguyen Tuan Anh (仁荷大)</p>	<p>10:05 ~10:40</p>
<p>10:05 ~10:40</p>	<p>韓玄淑 (忠北大)</p>	<p>ミョンドン(明堂)奪いの説話から見た社会文化的意味</p>	<p>樋口摩彌 (同志社大)</p>	<p>10:50 ~11:25</p>
<p>10:50 ~11:25</p>	<p>渡邊麻理亜 (同志社大)</p>	<p>頭髮の輸出入と加工に関する考察 -近現代の韓半島を中心に-</p>	<p>金オジン (ハンシン大)</p>	<p>11:25 ~12:00</p>
<p>11:25 ~12:00</p>	<p>古賀通予 (法政大)</p>	<p>森有正における日本論についての一考察 -日本語に見出される「二項関係」をめぐるって-</p>	<p>黄茂源 (中央大)</p>	<p>15:30 ~16:05</p>
<p>15:30 ~16:05</p>	<p>金幸心 (中央大)</p>	<p>出生儀礼の現代的变化と持続 -産前俗を中心に-</p>	<p>李徳雨 (神奈川大)</p>	<p>16:05 ~16:40</p>
<p>16:05 ~16:40</p>	<p>畑山智史 (埼玉大)</p>	<p>農耕社会における貝採集活動 -貝殻成長線からみた日韓の比較-</p>	<p>全聖訓 (韓国外大)</p>	<p>16:50 ~17:25</p>
<p>16:50 ~17:25</p>	<p>鍋田尚子 (神奈川大)</p>	<p>ベトナム・フエ地域のオンタオ(庵神)崇拜</p>	<p>金正華 (法政大)</p>	<p>17:25 ~18:00</p>
<p>17:25 ~18:00</p>	<p>湯川洋史 (熊本大)</p>	<p>「3秒ルール」についての一考察 -「落す」ことをてがかりに-</p>	<p>韓知延 (京都大)</p>	<p>18:00 ~ 18:10</p>
				<p>総 評</p>

文化・芸術

<p>文化・芸術</p>	<p>場所 文科大 西館 3階 316B号</p> <p>司会 吳炯昇(ハンシン大)、市川章子(一橋大)</p>	<p>発表題目</p>	<p>発表者</p>	<p>発表時間</p>
<p>09:30 ~10:05</p>	<p>李鍾賢 (ハンシン大)</p>	<p>映画フィルム登録文化財の教育的・創意的活用方案</p>	<p>眞崎奈津美 (西九州大)</p>	<p>10:05 ~10:40</p>
<p>10:05 ~10:40</p>	<p>市川章子 (一橋大)</p>	<p>中国朝鮮族自治区生まれのニューカマーの文化統合過程</p>	<p>尹汝奥 (建国大)</p>	<p>10:50 ~11:25</p>
<p>10:50 ~11:25</p>	<p>李周薫 (高麗大)</p>	<p>韓国と日本の多文化政策比較 -中央政府の役割を中心に-</p>	<p>渡辺真由子 (首都大学東京)</p>	<p>11:25 ~12:00</p>
<p>11:25 ~12:00</p>	<p>川崎瑞穂 (国立音楽大)</p>	<p>神楽囃子「テケテットン」の起源に関する一考察 -高麗楽の揚拍子との関係から-</p>	<p>朴ウンセム (大邱カトリック大)</p>	<p>15:30 ~16:05</p>
<p>15:30 ~16:05</p>	<p>金イエ智 (ソウル大)</p>	<p>日韓漫画の芸術社会学的研究 -1990年代と2000年代を中心に-</p>	<p>中島小巻 (関西大)</p>	<p>16:05 ~16:40</p>
<p>16:05 ~16:40</p>	<p>小林善帆 (名古屋大)</p>	<p>メディアにみる植民地期朝鮮の中等教育 -アイデンティティという視点から-</p>	<p>金娟熙 (全南大)</p>	<p>16:50 ~17:25</p>
<p>16:50 ~17:25</p>	<p>金セロム (全南大)</p>	<p>在日コリアン美術家全和凰の作品のディアスポラ特徴分析</p>	<p>中島小巻 (関西大)</p>	<p>17:25 ~18:00</p>
<p>17:25 ~18:00</p>	<p>裴洙淨 (関西大)</p>	<p>民藝と朝鮮時代の粉青磁 -濱田庄司との関係について-</p>	<p>吳炯昇 (ハンシン大)</p>	<p>18:00 ~ 18:10</p>
				<p>総 評</p>

企画パネル

<p>企画パネル</p>	<p>場所 文科大 西館 3階 317号</p> <p>司会 宋克燮(高麗大)、俞在眞(高麗大)</p>	<p>発表題目</p>	<p>発表者</p>	<p>発表時間</p>
<p>09:30 ~10:05</p>	<p>鄭元熙 (SOAS,University of London)</p>	<p>和解に行く道 -1970年代の中頃に韓日和解の経済的要因-</p>	<p>李宗祿 (高麗大)</p>	<p>10:05 ~10:40</p>
<p>10:05 ~10:40</p>	<p>金希妍 (高麗大)</p>	<p>俞吉濤の漁採論の分析</p>	<p>梁珍雅 (高麗大)</p>	<p>10:50 ~11:25</p>
<p>10:50 ~11:25</p>	<p>林東敏 (高麗大)</p>	<p>馬韓-西晋交渉記事の主体と交渉航路</p>	<p>朴璵珩 (高麗大)</p>	<p>11:25 ~12:00</p>
<p>11:25 ~12:00</p>	<p>黄永遠 (高麗大)</p>	<p>砂漠の薔薇 -中国での北朝鮮映画の輸入と影響(1950-1970年代)-</p>	<p>徐洪錫 (高麗大)</p>	<p>15:30 ~16:05</p>
<p>15:30 ~16:05</p>	<p>Myat Thida Oo (ヤンゴン大)</p>	<p>ミャンマー人学習者のための韓国語慣用語教育研究</p>	<p>金賢娥 (高麗大)</p>	<p>16:05 ~16:40</p>
<p>16:05 ~16:40</p>	<p>朴海仙 (立命館大)</p>	<p>1920年代朝鮮総督府の宗教政策 -宗教類似(団体)関連法令を中心に-</p>	<p>趙昭衍 (高麗大)</p>	<p>16:50 ~17:25</p>
<p>16:50 ~17:25</p>	<p>白以然、金嶸敏 (高麗大)</p>	<p>韓・中・日「食」動詞の比較</p>	<p>朴孝庚 (漢陽サイバー大)</p>	<p>17:25 ~18:00</p>
<p>17:25 ~18:00</p>	<p>李嘉慧 (高麗大)</p>	<p>植民地時代在朝日本人遊女</p>	<p>原佑介 (同志社大)</p>	